

6月27日（金）^{とうこう}登校でのあいさつ

^{きょう}今日 ^{がっこう}学校に来るとき、ボランティアに^{かた}方に、あいさつができましたか？

^{とうこう}登校ボランティアの方に ^{はなし}話を^き聞いたら、「自分からあいさつができる子ももちろんいるんだけど、^{した}下を^むむいて、だまって^め目の^{まえ}前を通り過ぎていく子も見かけます」とおっしゃっていました。

^{おうぎ}扇っ子に問います。「あいさつ」って、どうしてするの？ 「^{せんせい}先生に、あいさつをしよう」って^い言われるから？

そんな^{ひと}人は、おうぎちゃんに「ぼうっと^い生きてんじゃねえーよー」と叱られてしまいますよ。

「あいさつは^{こころ}心くばり」。あいさつは「^{わたし}私は、あなたがそこにいるのを知っているよ！」「^き気づいているよ！」「いつも、^き気にかけているよ！」というメッセージを^{つた}伝えて^いいるんです。だから、^{はんたい}反対に、あいさつをしないで^{とお}通りすぎると、^{あいて}相手が^{じぶん}自分の^{そんざい}存在を^{ひてい}否定された^き気がして、^{ふあん}不安で^{かな}悲しくなってしまう。

だから「あいさつは^{こころ}心くばり」なのです。

^{げつようび}月曜日から、^{おうぎ}扇っ子の^{こころ}心くばりのあいさつで、^{ちいき}地域のみなさんの^{えがお}笑顔をいっぱいにしていきましょう